

甲斐市教育委員会第6回定例会議事録

- 1 日 時 平成30年9月26日(水)午後4時00分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後4時00分
- 4 出席者 【教育長】生山勝教育長
【委員】新海宏子職務代理者 柳本博美委員
中込正久委員 長田明美委員
【説明員】三澤宏教育部長 加藤文雄教育総務課長
土屋達巳生涯学習文化課長 梅原剛スポーツ振興課長
保坂和也図書館長 小山田拓也指導監
早川英彦学校教育係長
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成30年度 第5回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成30年度要保護・準要保護、児童・生徒の認定について
- 10 その他
 - (1) 平成30年9月甲斐市定例議会教育委員会関係一般質問について
 - (2) 平成30年度学校訪問における学校側の意見集約について
 - (3) 第1回甲斐市総合教育会議の日程等について
 - (4) 双葉中学校教室改修・増築工事及び大規模改修工事について
 - (5) 第71回山梨県体育祭り結果について
 - (6) 10月の行事予定について
- 11 閉 会 午後6時15分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

教育長

改めまして、こんにちは。

早いもので平成30年度も上半期が過ぎようとしています。この6カ月を振り返って見ると非常に災害の多い年だと思いました。

6月18日、午前7時58分、大阪府北部地震が発生し、高槻市の女子児童が登校中、プールのブロック塀が倒壊し、亡くなるという痛ましい事故が発生しました。また、6月末から7月にかけての西日本豪雨災害では死者227人となり広島、岡山、山口、四国、九州に甚大な被害をもたらしました。

先月6日の午前3時8分に、北海道胆振東部地震が発生し、未明の地震であったことから、地滑りなどで41名が死亡する大災害になりました。

また、今年は記録的な猛暑となり愛知県豊田市の小学生が校外授業中に熱中症になり亡くなるという痛ましい事故も起こりました。この小学校にエアコンは設置されていなかったとのことでした。甲斐市ではエアコンが未設置であった13校に昨年度、一気に設置し、本年6月から本格稼働しております。国の補正予算を活用し、日程も厳しい状況でありましたが本当にエアコンを設置して良かったと思っております。

悲しい話題が多くありましたが、明るい話題も有りました。

先日の山日新聞に掲載された竜王北中の生徒10名が韮崎市の武田の里花火大会が終わった時に、自発的にゴミ拾いをしていたところ、この様子を目撃した韮崎市の内藤市長が感動し、お礼状を竜王北中に送ったという内容でした。この生徒たちの行動は、甲斐市が取り組んでいる創甲斐教育をコツコツ積み上げてきた成果ではないかと感じております。

さて、中学校の学園祭は終わり、29日の小学校の運動会が終わると、折り返し点の10月に入ります。

今月19日の教育委員会の課長会議の席上、半年を振り返ってしっかり事務事業のチェックを行い、今後その反省に基づき、ギアチェンジし努力していくことを求めたところです。

教育的課題にも取り組んで行かなければなりません。子どもの貧困化、学力向上、教員の多忙化対策、創甲斐教育の推進などたくさんの課題があります。研究指定校の公開などを含めて、少しでも甲斐市の子供たち

のために頑張っていきましょう。また、生涯学習やスポーツ、文化などについても教育委員会すべての課、図書館、給食センターなどあらゆる部署において、みんなで力を合わせて実践していきましょう。よろしく願いいたします。

以上、あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○教育長報告

教育長

それでは、9月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照ください。主なものについてご報告申し上げます。

まず、1日の午後には、3B体操 in 甲斐市が双葉体育館で行われ、県内から愛好家の子どもからお年寄りまでが300人近く参加しました。市長と私は1時間ほど体操を行いました。汗でびしょりでした。

2日には、甲斐市総合防災訓練が実施されました。今年は初めての試みとして、市長を本部長とする災害対策本部では、机上による「状況付与訓練」を行いました。状況付与訓練とは、大規模災害が発生し、様々な被害等に対し、どのように対応するのかを本部員で検討・判断する机上訓練でした。各地区では、分散会場方式で、各自主防災組織の計画に沿って行われました。メイン会場の訓練では、竜王東小学校で消防本部、自衛隊、NTT東日本などの協力をいただいで関係機関合同訓練が実施されました。雨でしたので校庭ではなく体育館で行いました。教育委員の皆様方も、それぞれの地区会場での参加だったと思います。お疲れさまでした。

10日には、市議会の9月定例会が開会され、報告案件6件、条例改正や補正予算など一般議案12件、決算に関する認定案件12件、合計30案件が提案されました。これらの案件につきましては、各常任委員会での審議を経まして、9月19日の本会議で可決されております。

なお、9月20日から27日まで、決算審査特別委員会が開かれており、議会最終日の10月1日の本会議で29年度の決算が承認されて閉会される見込みです。

また、一般質問は、議会冒頭の10日、11日、12日に行われました。教育委員会に関するものにつきまして、後ほど教育部長の方からご

報告いたします。

15日は山梨県体育祭りの総合開会式が行われ、体育功労賞として甲斐市からは4名の方が表彰されました。昨年の総合成績4位から上位に行くことを期待しております。

19日は、午前は本会議が行われ、条例・補正予算が可決されました。教育委員会の補正予算では双葉中学校の改修工事費等であり、後程、課長が説明を行います。

午後には、教育委員会の定例課長会議が行われました。県外スポーツ大会補助金として、グラウンドゴルフ部の2名の方が山梨県の代表選手として「福井県で開催される国民体育大会」へ出場することから、活躍を期待する旨の挨拶を行い交付しました。

20日には、峡中・峡北地区合同地域教育フォーラムが開催され教育委員の皆様と一緒に参加しました。講演では信州大学医学部で子どものこころの発達医学教室教授である本田秀夫先生から「ライフステージに応じた発達障害の理解と支援」についての基調講演がありました。本田先生は、山梨県立こころの発達総合支援センター所長を務められました。

23日は、大弍学問祭りに参加しました。郷土の生んだ大学者山縣大弍の遺徳を顕彰し、市民相互のふれあいと、連帯感の高揚による調和に満ちたまちづくりを推進することを目的とした山縣大弍学問祭りでした。天気も良かったのでたくさんの方で賑わいました。

午後4時40分から教育委員全員出席し、山県大弍書道展表彰式が行われました。市内11小学校全児童参加で各クラスの代表作品2点、総数292点の中から選ばれた35名の各賞の表彰式でした。どの作品も素晴らしく、日頃から字をきれいに丁寧に書く練習を重ねていることが伝わってきました。

また、同じ日の午後には県体育祭り総合閉会式が開催され、部長が参加し、甲斐市は3年ぶりに3位となり昨年より順位を1つあげました。

24日は第8回全国ママさんバレーボール冬季大会山梨県予選会が行われました。中央大会で、県下6ブロック、8チームのトーナメントの試合形式で、1チームが全国大会に出場権を得るということでした。どのチームもレベルが高くて驚きました。

26日の本日、午後から9月定例教育委員会を開催しております。

明日の27日は中北地区教育委員会連合会の研修が行われ、教育委員の皆様と一緒に中目黒小学校の午前5時間制の研究発表会の視察を行います。

29日は市内のすべての小学校で運動会が行われます。天気に恵まれ、事故のないよう無事に終わることを願っております。教育委員、部長、各課長手分けで開会式に参加しますのでよろしくお願いいたします。

以上、9月の諸報告とさせていただきます。

○議 題

第1号 平成30年度要保護・準要保護、児童・生徒の認定について

【非公開】

教育長 非公開とした議題第1号「平成30年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

【ここから公開】

○その他

(1) 平成30年9月甲斐市定例議会教育委員会関係一般質問について

事務局 (資料説明)

委 員 通学路のブロック塀を教職員による目視により点検し、結果を市教委と情報共有するとありますが、この後、同じ個所を専門家もチェックしたのでしょうか。

事務局 まず、学校の施設内の物に関しては専門家がチェックして、そのあと私たちが、その結果を踏まえてどのような順番でチェックするか最終決定をしました。しかし、通学路の沿線は民地が多いので、明らかに危険なもの以外は私たちでは勝手に判断ができません。そこで市の中で要綱や決まりを改正し、ブロック塀は壊すだけでも公道に面している所は補助金の対象になることになりました。そういったものを活用して周知を図り、壊していただいたくという事しかできません。また、通学路に

つきましては学校がいろいろな観点から決めているので、その一つの事だけで通学路を変えるという事はできないと思います。それも合わせてもう一度、PTAの方とも共通認識の中で、危険な個所がいくつもあつたり、道が逃げ場もないほど細かったりなどした場合は学校で通学路について検討するよう周知していきたいと思います。

委員 では、危険なブロック塀を所有している住民にその情報はいかないのでしょうか。ブロック塀を解体するかどうかは所有者の自主判断ですか。

事務局 その通りです。

委員 それは少し、難しいですね。

教育長 建設課に確認したところ、明らかに傾いていて危険なものなどは指導をしたとのことでした。

委員 通学路を大前提として考えていますが、一般市民の事は考えているのでしょうか。住民の生活を守るため、その中に通学路に使っている箇所があるという解釈でないと一般の人たちの災害時における安全の確保には繋がらなくなってしまいます。旗振りなどもそうですが、そういった取り組みを大々的にしないといけません。子供の安全が大前提というのは分かるのですが、一般市民の方が通学路以外の場所で被害にあう可能性の方が多いのです。

委員 古いブロック塀については、中に鉄筋が入っているかどうかは所有している人が代替わりをしていたりすると分からなくなってしまいます。調べるだけなら建築家に頼めば無料で調べてくれたりもするそうです。住民に対して、鉄筋が入っているかなどを調べてほしいと注意喚起する方が良いのではないのでしょうか。通学路はもちろんですが、全体に対して注意喚起することが良いと思います。

委員 以前は生垣に対して補助金を出すこともしてましたよね。

委員 そういった、いろいろな施策をして、危ない箇所は、壊しても良いという気にならないといけません。

事務局 そうですね。緊急避難路に指定されている通り沿いについては指導ができるのですが、昭和56年以前の旧建築基準法に該当する家屋の所有者の方に無償で点検できるのでやってほしいと言っても、「年寄りだから、もうそんなことはしなくても良い」と言われ、応じてくれません。プロ

ック塀についても、点検が無償でも、実費を持ち出して壊すとなるとなかなか検査や調査の段階から応じてくれません。

委員 例えば年金生活者の方々なんかは、ブロック塀を直してほしいと言われても困ってしまいます。その方からしたら不便も何も無いものですから、代替措置も何もなく対応するのは中々難しいです。

事務局 そういった、高齢者の年金暮らしの方々は、最後まで全部見てくれないと、上限18万でブロック塀を壊してくださいと言われても結局最後のところは実費を持ち出すことになります。

委員 地域がどうやって安全を確保するか考えていかないといけません。自治会長に中心となってもらって、地域で取り組んでほしいと要望していく方が良いと思います。行政の立場から言われると嫌がられます。

委員 生活道路なんかは自治会に対応してもらった方が良いでしょうね。市民からすると、自治会には知ってる人もいるから行きやすいですが、市役所は行きづらいと思います。

委員 通学路にしても、市からいうよりも、自治会から言われた方がいかもしれませんね。

教育長 そうですね。私が防災士の資格を取った際に、「各自治会に避難路は必ずあるから、自分たちでマップを作り、ブロック塀のところに印をつけて通らないようにしなさい。ブロック塀は必ず倒れるのだから、地震の際などは絶対に通らないように周知しなさい。そしてその情報を共有しなさい」と言われました。なおかつ、「危ないブロック塀は壊して、植木に代えていければいい自治会になりますね。」と言われました。

委員 道路に「ここは危ない」という塗装を塗るのでもいいですね。

教育長 いずれにしましても、市ではブロック塀の撤去に上限18万を出すという形にしておりますので、それで対応していきたいと思います。他に質問等ありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(2) 平成30年度学校訪問における学校側の意見集約について

事務局 (資料説明)

教育長 意見集約について遅くなってしまい申し訳ございませんでした。これ

を参考に来年も教育委員の方々と打ち合わせをしていきたいと思ひます。また、5ページに「会議のため、教育長・課長が途中で抜けてしまったことが残念だった」とありますが、双葉中学校の訪問の際、私と学校教育課長とでPTA連絡協議会へ出席するため、3時20分ごろに退席してしまいました。双葉中学校の校長先生にはお詫びをしましたが、学校からすればせつかくの機会でしたので残念だったことと思ひます。この関係で質問等ございますか。

委員 事前調査の締め切りはもう少し後でも構わないですよ。

委員 訪問時期が早い学校は間近でも良いですが、遅い学校は提出から1ヶ月も後になってしまうので、内容に変化が出てきてしまうかと思ひます。

事務局 そうですね、全体で集めますので、どうしても提出時期が早くなってしまう。

委員 事前に質問が来て、それに対して準備して答弁ができるので非常に利点もあるのですが、提出時期についてはどうでしょうか。前半・中間・後半で分けてしまうかですね。

委員 ですが、日程が決まらなければ難しいですよ。

委員 そうですね。

事務局 確かに、学校側の要望も分かるのですが、全体を調整するとなるとなかなか難しいです。

委員 もし内容に変更があったとしても基本はそんなに変わらないと思うので、説明してくればそれでも良いです。

委員 中学校については、訪問時期が期末試験の後というのはあまりよろしくありませんね。授業というよりも、試験の答え合わせの授業ですので。

委員 小学校も、今年が一番後は玉幡小学校でしたが、夏休み直前でしたのでやることはありませんでしたね。ですが、クラスの雰囲気を見るといふのも重要なことですので、その辺は承知していると伝えてもらえれば良いと思ひます。

教育長 そうですね、ではその辺もまた16校会で諮りながら調整していきたいと思ひます。その他はよろしいでしょうか。

一同 異議なし。

(3) 第1回甲斐市総合教育会議の日程等について

事務局

(資料説明)

誠に申し訳ございませんが、他の会議との時間調整上、午後1時30分からの予定を午後4時に変更してもよろしいでしょうか。

一同

異議なし。

事務局

ありがとうございます。また、先月の教育委員会の際に総合教育会議の議題について、教育委員の方々にご検討をお願いしておりましたが、いかがでしょうか。

委員

そうですね。貧困問題の取り組みについてはどうでしょうか。お金がかかる問題なのでなかなか難しい事柄ですが、甲斐市にはフードバンクもありませんよね。

事務局

社会教育協議会に単独で委託しております。

委員

その対応についてもそうですが、夏休みの学習支援の問題もあります。あれは貧困対策でやっているわけではありませんが、学力の向上にも関係しています。そればかりが学力というわけではありませんが、塾へ行っていない子供もいます。

委員

高校の無償化も言われてますよね。

委員

給食の無償化もそうですね。

委員

お金はどこから持ってくるのでしょうか、消費税を充てるのでしょうか。その辺も疑問ですよ。

教育長

今出ました議題に対して、事務局で整理をさせていただいて、協議をさせていただきます。また、市長部局の方からも議題がでてきますので、すり合せをして対応するという事でよろしいでしょうか。

一同

異議なし。

(4) 双葉中学校教室改修・増築工事及び大規模改修工事について

事務局

(資料説明)

教育長

議会からもご質問をいただいておりますが、なかなか手を付けられない状況でした。今回幹部会議等を開く中で、改修工事を行う方向になりました。1年生から3年生はすべて5クラスになりますので、少人数学級が実現します。大規模改修につきましては、国の交付金の絡みもあ

りますので、予定では32年度から34年度ということなのですが、もしかしたら国の補正予算の中で31年度に採択され、早めに始まる可能性もあります。いずれにしても、双葉中学校の生徒や保護者、学校関係者の方々にも一気に改修するという対応していきたいと思います。

委員
教育長

特別支援学級は全て新館へ行くということですね。

そうですね。特にトイレについては、子供たちも困っていました。1階の教職員トイレも入口が1つしかありませんでしたので、先生方も不便なようでした。

委員

トイレや更衣室の増築で、1つの階に学年が全部入れればありがたいですよ。

教育長

そうですね。

委員

5クラス以上は増えないのでしょうか。

教育長

大丈夫です。増えません。

委員

旧理科室の備品はどうなるのでしょうか。

事務局

既に移動済みです。

教育長

子ども達にもなるべく迷惑をかけないよう夏休みなどを使っていきたいと思います。その他、ご意見、ご質問等はございますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(5) 第71回山梨県体育祭り結果について

事務局

(資料説明)

教育長

弓道が棄権となっておりますが、これは人が集まらなかったという事でしょうか。

事務局

その通りです。薙刀は二年ぶりに出場ができました。

教育長

それについては、教育委員さんのご協力をありがとうございました。

委員

高校生は在学中に1回しか出られないので、来年はまた厳しくなると思います。

委員

最近オリンピックやパラリンピックについていろいろ話題が出てきています。今後、体育協会では競技紹介などを考えているのでしょうか。

教育長

パラリンピックのような障がい者の方の関係の大会ですね。

事務局 市の中でもスポーツ推進委員の方がいらっしやいまして、ボッチャなど知的障がいの方でもできるスポーツは体系的にやらせていただいております。指導をする人たちがいないと市民の方には教えられませんので、体育協会とはまた違うところもありますが、昨年から動き出しています。

委員 小・中学校では様々なスポーツ教室の関係などで、講師の方に後援をしていただいたり実演をしていただいたりということはよくやっています。

委員 しかし、障がい者の密度という話になると、結構下がってしまいます。県ほど広がらないと人員的に集まらないのではないのでしょうか。先ほどのボッチャをやってもらうなどして普及をするということが大切ですね。

委員 グラウンドゴルフ等のニュースポーツも、昔はお年寄りがやるようなスポーツとして推進委員が紹介をしていましたが、本当にあつという間に普及していきました。障がい関係の方へ、こういったスポーツを普及していくことも大切だと思います。今、ボッチャも凄く普及していて、韓国では選手権大会をしていましたね。こういったものが普及して誰でも楽しめるような、健康な甲斐市を作れば良いですね。

教育長 そうですね。また、スポーツ推進委員の方にも甲斐市の教育委員会の中でこういった話題が出たという事を伝えていきたいと思います。

その他、ご意見ご質問はございますか。

一同 異議なし

(6) 10月の行事予定について

事務局 (資料説明)

教育長 10月は予定が多くなりますが、ご参加のほどよろしくお願ひいたします。やはたいぬくんこどもあいさつ運動の日程について、追加日程が入った場合はその都度連絡させていただきます。

引き続き、やはたいぬくんこどもあいさつ運動の実施概要についてご説明させていただきます。

事務局 前回説明させていただいた「やはたいぬくんこどもあいさつ運動字を覚えようキャンペーン」ですが、多少の変更がありましたのでお伝えいたします。10月から11月にかけて各校を回りますが、その後、前回

の説明では年が明けたら期間限定ポストを設置し、やはたいぬくんに手紙を出し、それに対してやはたいぬくんから返事をもらうということでお話をさせていただきました。しかし、ここでも話に出たように、全員に返事を出すとなるととても大変な作業になりますし、手分けをすると、複数の子で字が違うなどということになりかねません。そこで、これを希望する子供たちにより、なるべく覚えた漢字を使ったひとことメッセージを書いてもらうという形に変更いたしました。やはたいぬくんからはメッセージに対するお礼を学校の廊下に貼りだせるような一枚ものの紙をイラスト入りで作成し、各学校に1枚ずつ渡すという形にしました。各個人に返事を出すのではなく、各学校宛てにお礼を貼りだすという形になります。16校会でもこのように説明しております。スケジュールについては、別紙予定表の通り進めさせていただきます。

教育長 市長もこの日程の中のどこか1日は必ず出たいということなので、市長が参加できる日が決まりましたらお知らせしますので、教育委員の方々にもお手数ですがご出席をお願いいたします。

事務局 当日はやはたいぬくんが皆の前で習字をするデモンストレーションが追加になりました。

教育長 続いて、大貳学問祭学問成就祈願申込みについてご説明します。

事務局 先月の教育委員会でお知らせをしましたが、大貳学問祭において、学問成就祈願をしませんかという募集を各校で行いました。今回は竜王地区の小学6年生と中学3年生に募集をかけたところ、冊子のような申込率となりました。数としては少々バラつきがあり、小学校は平均で42.1%、中学校は32.6%、小・中合わせて37.5%の申込みとなっております。

教育長 今回初めてですので、保護者の方々には趣旨を伝えながら、申し込みをしていただきました。民意に基いた中で実施したものになります。若干数値が低いところもありますが、それは保護者の考え方等もありますので、今後も同じ形になるかは分かりませんが、毎回このような形で行っていきたいと思います。実行委員会でもとりあえずは竜王地区から始めて、将来的には双葉地区、敷島地区でも実施するという事も考えているそうです。第一段階の竜王地区については保護者の方々のご意見等

を聞く中でやり方を工夫していきたいとのことです。大弐学問祭りは甲斐市全体のお祭りですので、ゆくゆくは双葉地区、敷島地区にも広げていきたいそうです。

委員
教育長

このお守りは参加者には配ったのでしょうか。

はい、今年は山県大弐に社会教育委員の委員長が扮しまして、後ろに2人ついて皆さんで子供たちに配りました。巫女さんには甲斐市の女性職員がなりました。お天気にも恵まれ、非常に大勢の方が参加されました。

委員

案内の中に「つきましては、下記「第33回大弐学問祭 学問成就祈願申込書」に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください」とありますが、この中の“下記”という表現は差別にもつながる表現なので正しくないのではないのでしょうか。

教育長

そうですね。来年までには修正するようにしておきます。その他連絡事項はございますか。

事務局

クイーンビーズの関係でございますが、市の職員の中にも選手が2名おります。10月20日から成田市の開幕戦へ向かい、JX-Eneosと対戦となります。2月10日まで、全部で22試合行います。このうち、12月8、9日が甲斐市の敷島体育館で行われる試合となりますので、ぜひご参加いただければと思います。

教育長

敷島体育館で行われる試合につきましては、ぜひご参加をお願いいたします。その他、連絡事項はございますか、よろしいですか。

一同

異議なし。

○閉会

事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間

午後6時15分